

令和3年第2回大町町議会（定例会）会議録（第4号）						
招集年月日	令和3年3月8日					
招集の場所	大町町議事堂					
開散会日時 及び宣言	開議	令和3年3月12日	午前9時29分	議長	三谷英史	
	散会	令和3年3月12日	午前10時43分	議長	三谷英史	
応（不応）招議員 及び出席並び に欠席議員 出席 8名 欠席 0名 凡例 ○ 出席を示す △ 欠席を示す × 不応招を示す ▲ 公務出張を示す	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1	三谷英史	○	5	三根和之	○
	2	藤瀬都子	○	6	武村妃呂子	○
	3	山下淳也	○	7	諸石重信	○
	4	鶴崎敏彦	○	8	中山初代	○
会議録署名議員	8番	中山初代	2番	藤瀬都子		
職務のため議場に出席した者の職氏名	事務局長	田島宏隆	書記	土井道代		
地方自治法 第121条により 説明のため出席 した者の職氏名	町長	水川一哉	副町長	三角治		
	会計管理者	成富貞伸	教育長	船木幸博		
	総務課長	坂井清英	総務課参事	副島徳二郎		
	企画政策課長	古賀 壯	生活環境課長	井原正博		
	町民課長	西森明広	子育て・健康課長	古賀恵子		
	福祉課長	岩瀬重義	農林建設課長	森 光昭		
	教育委員会事務局長	藤瀬善徳				
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

議 事 日 程 表

▽令和3年3月12日

日程第1 議案等に対する質疑

日程第2 議案等の委員会付託

午前9時29分 開議

○議長（三谷英史君）

ただいまの出席議員は8名でございます。定足数に達しておりますので、令和3年第2回大町町議会定例会4日目は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりでございます。議事進行につきましては、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日程第1 議案に対する質疑

○議長（三谷英史君）

日程第1. これより町長提出の議案に対する質疑を一括して行います。

なお、質疑につきましては、まず補正予算、次に新年度予算、そして最後にその他の議案と分けてお願いをいたします。

まず、補正予算について質疑ございませんか。件名とページ数をお願いします。4番鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

おはようございます。議案第4号の補正予算第12号の55ページです。

道路新設改良費の中で14節. 工事請負費、町道浦川内線改良舗装工事、減額の200万円と
いうことではありますが、この分の説明をお願いします。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

町道浦川内線改良舗装工事につきましては、現在、工事を進めているところでございます

が、当初の設計を精査したところ、工事の出来高設計の比較をしまして、精算した結果、200万円の減額と見込んでおります。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

どうして聞いたかといいますと、1年目の新人議員が多いということで、委員会を8人で一、二年ずっとやっていたよね。そのときにここの予算の説明があった折に、委員会の中でせっかく新設で大きく広くされて左折ラインを造るという説明でございました。その中で、やはり歩行者の安全・安心のためにはぜひ、歩道をしっかりと造っていただくという要望をしておりました。それで、委員会の説明の中でも設計変更をして造りますので、ちょっとまた実施時期が遅れますという説明でございました。

私も楽しみにずっと見ていましたが、今回、完成間近になって見ておきますと、実際的には歩道がないんですよ。小さい緑の線だけ引いてあって、全然これでは歩行者の安全・安心が保たれないと思うんですよ。今の時代、歩行者が優先になっている時代ですよ。例えば歩道でも歩行者が立っていれば車は止まらなきゃならないというふうな時代に、せっかく新設されるんであって、歩道がないという状況についてはいかがなものかなと思うんですよ。実際的には国道も今度、国交省も多分歩道を造られると思うんですよ。そのすり付けのところに歩道がないと。

あそこはトラックとか結構大きな車両が通りますよね。そのときに左折ラインで自転車を巻き込んだりした事故とか結構よそのところも出ているんですよ。そうした場合についてね、町道であって、町道の瑕疵があれば、事故等があれば、町の責任になると思うんですよ。賠償責任が出てくると思うんですよ。ですから、しっかりと歩道を造るべきじゃなかったかと思うのですが、いかがですか。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

お答えいたします。

委員会の折にも説明したかと思いますが、この浦川内線改良舗装工事につきましては、社会資本整備総合交付金の中で取り組んでおります。その中でも道路の拡幅ということで事業

認可を補助金の交付決定を受けております。

歩道設置の場合はまた別の防災安全という形のメニューがあつて、そこで認可を受けていなければいけなかったのですが、当然拡幅で認可を受けている以上、歩道を造ることがかなわず、委員会の中でも話しましたが、道路の路肩を一部拡幅して、そこを歩道としていただくよう、その委員会の折にも話して、6月補正でまた用地の購入費を計上させて議決をいただいて歩道幅を広げたところでございます。

また、巻き込み防止、国道との取付け部分の巻き込み防止につきましては、国道並びに公安委員会と設計をした段階で協議をさせていただいて、公安委員会より、その巻き込み防止の地点についてはポールコーンの設置をお願いしますということで回答を受けておりますので、その辺、協議をした上で、今回施工をしているところでございます。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

この前の勉強会の折に、そういう話が出ていなかったと思うんです。町長、この分、御存じやったですか。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

歩道については確保するよということとは指導してはいましたけれども、社会資本整備総合交付金についての中身についてははっきり分からなかったんですけども、とりあえずスペースは確保するということで幅を広げたというふうに思っております。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

そしたら、建設課長、6月の補正予算で用地を購入して、歩道の分を拡幅するということですか。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

今年度の6月です。議決をいただいております。6月補正予算に、再度拡幅する用地の予算計上をさせていただいて、議決をいただいております。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

あとは委員会に任せますけど、実際用地を買収して、今の幅は1メートルもなかよ。緑の線を引いてあるのは何十センチ、そしてそこに赤のポールコーンを付けたって、何も車が当たって出ていきますよね。あれはびよんびよんしているんですよ。あれは分離帯でしょう。歩道との境に赤のポールなんて聞いたことないですよ。その辺、あと、委員会のほうでしっかりと協議をお願いします。

それと併せまして、副町長に質問をしたいと思いますが、指名委員会の委員長としてお尋ねをしたいと思いますが、実は最近、ほかの町で建設課長さんが逮捕されて、最近、有罪判決が出たというふうに非常に残念な事案が出ております。そうした中で、この随契の問題で今回そういう事情になったわけですね。ですので、本町においても、そういう疑念を抱かれないような随契をする仕組みに仕様書みたいなものをつくる必要があるんじゃないかと思うんですよ。その辺、指名委員会で検討されたかどうか、お尋ねします。

○議長（三谷英史君）

三角副町長。

○副町長（三角 治君）

随意契約のことについて今の状況はどうかということでお聞きしましたので、お答えします。

地方自治法施行令第167条の2第1項の各号についてということですが、今現在、大町町のほうでは大町町入札契約等事務ガイドラインというのを平成29年3月に作成いたしました。随意契約の各号に適用する場合はどのような場合かというのを整理したものを準備して、それを基に入札指名の委員会にかけて、今判断をしているところです。

ちなみに、今お上げになった事例がたしか伐採関係だと思うんですけども、私が記憶する限り、今年度の伐採関係の分は全て入札、もしくは見積り合わせということで、単一随契はなかったように記憶しております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

実は、どうしてこういうのを聞くかといいますと、それも昨年の委員会の中で、建設課のほうで随契の資料を2年間、出していただいたんですよ。そしたら、やはり一部の業者に偏っているんですよね。だから、そういう疑念を抱かれないように、実際的には指名委員会の中でもしてほしいし、だから2年分出してもらったんですけどね、ある一部の業者が結構多かったんですよ。だから、そういう疑念を抱かれないように、しっかりと指名委員会のほうで対処していただきたいと思います。

終わります。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。7番諸石議員。

○7番（諸石重信君）

マスクをしておりますので、お聞き苦しい点がございますけど、御了承ください。よろしくお願いいたします。

35ページですね。11目のふるさと応援寄附金の管理運営事業の中で24の区分、積立金7,227万円、今回補正で積立てを上げられておりますけど、これは2年度の全額、決定額を教えてください。（発言する者あり）

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

調べて、後でもよろしいです。

以上です。

○議長（三谷英史君）

補正予算関係。2番藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

今の35ページの緊急事態対策支援の事業費のところ、委託料のマイナス分が2億121万円でございます。すみません。こここのところのマイナス部分の説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

まず、一番大きな2億円を超える分のプレミアム付商品券の件です。これは販売枚数が1万6,639冊ということで、これに原資を掛けた分で、換金業務も含めてマイナスの2億85万4,264円の減となっております。

また、プレミアム付商品券につきましては、まちあそび人生ゲームを2月21日に行わせていただきました。その際に、参加店舗がほとんどプレミアム付商品券の参加店舗でしたので、参加者にプレミアム付商品券1枚500円、これを配布させていただきました。この換金業務につきましては、一般財源で充てるということで、28冊、原資分が36万4千円、それから換金事務手数料が5,824円、合わせて36万9,824円を一般財源ですということでございます。

あと、食事券の換金業務につきましては、当初6,400冊を予定しておりましたが、実際に送付して使っていただける冊数が6,286冊となっております。その辺で減額をさせていただいております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

一応2億円からのマイナスの分がありますので、地域で支えるプレミアム商品券なんかのマイナス分については、今後また考えがあるのかどうか、そこら辺のところをお尋ねいたします。

○議長（三谷英史君）

企画政策課長。

○企画政策課長（古賀 壯君）

お答えいたします。

まず、プレミアム付商品券については1人5冊までを購入いただくということで、マックス3万2,000冊を予定しておりました。そのうち購入されたのは1万6,639冊ということで、約51%ということで、残りの49%分を減額させていただいております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

ちょっと昨日、トライアルに行きましたら、今、一応2月でみんなプレミアム商品券にしても何にしても使ってしまったので、今、お店が暇ですということをちょっと言われましたので、今後のために考えられないか、以上です。

それから、次は27ページです。

学校給食費のマイナスの分の112万2千円がありますが、このことについて減額されております。その中で滞納繰越金はどういった分なのかを説明お願いいたします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

藤瀬議員の御質問にお答えいたします。

27ページの学校給食費の給食費滞納分ということで、令和元年7月から学校給食については全額補助を実施しております。それ以前の分でいろんな御家庭の事情等もあったかと思いますが、滞納として89万7千円余り滞納額がございまして、うち児童手当の充当や職員が訪問等をしまして、24万2千円ぐらい、今回、ちょっと滞納の方から納めていただいております。その分で当初予定が滞納分として50万円余りうちのほうで計上しておりましたが、大体年度末で、先ほど申し上げた24万円程度で確定しましたので、今年度についてはここで減額補正をさせていただいております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

給食費の滞納はちょっと問題でしたので、ほかの方はちゃんと払ってきておられますので、残りの分の集金のほうもよろしく願いをいたします。

そしてまた、66ページのほうなんです、負担金補助及び交付金のところの中で、この欄のところのマイナスの分の説明を一つ一つお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

66ページのそれぞれということ——すみません、これは後もって、全部の分を説明のほうで報告させていただいてよろしいでしょうか。（「いいです。じゃ、すみません。その中で一つ」とよぶ者あり）

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

勉強会の折にも説明があってございましたけれども、総合型地域スポーツクラブ育成の分で90万円のマイナスの分だけちょっとこの場で説明願えませんでしょうか。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

66ページの一番下の分ですね。総合型地域スポーツクラブということで、勉強会のほうにも少しお話をさせていただきましたが、昨年度、長年事務局等を勤められた方が退任をされて、その後に、ちょっと事務局自体がない状態で、会長さんも仮の会長さんということで、クラブが存続されておりました。本来、補助金につきましては6月までに申請をしていただくこととなっておりますが、同クラブのいろんな諸般の事情を考慮して、教育委員会の中で話をしております、1月に入りまして、今の仮になられている会長さんのほうに補助金については予算計上されているのでどうですかねというお話を担当者のほうからさせていただきました。

その後、総合型の各理事さんとか役員さんのほうで会長を含めて話されて、2月1日に現会長さんのほうから正式に、今年度については補助金を申請しないと。来年度についてはちょっとまた新しい体制が組まれるので、そのときにまた新しい体制になったところと話をしてくださいということで、今回、今年度については補助金を申請しないということでしたので、減額補正をさせていただいております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

総合型の地域スポーツクラブ、最初からずっと南川さんが——名前言っているのかな、すみません。関わってやってこられました。それをちょっと途中でやめるからということになりましてからのことをございましたけれども、とにかく大町町の場合、結構皆さん、退職をされてから、やっぱりスポーツ、いろんなものに取り組んでやっておられます。その人口というのも結構いらっしゃると思うんですね。

それで、遊ゆうスポーツがあるおかげで、やっぱり使用料なんかも減免していただいておりますので、本当に助かっております。だから、去年度というか2年度の分はどうしてもそれを引き受けた場合には事務局体制になっておりませんでしたので、そのところで、ちょっと今度は補助金は受け取らないでということやってまいりました。

それで、今年はまた遊ゆうスポーツの会員さんたちとお話をしをして、その中で補助金の申請をまたやっていきたいということで話をしたいと思います。

あと、これの最大なことは一応事務局をつけて対応はいたしますけれども、その後の、補助的なことは教育委員会のほうでどこまでといったらいいんでしょうか、そういったところも考えておられるのか、ちょっとその点だけお聞かせください。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

昨年度から教育委員会事務局の中で、総合型スポーツクラブについて幾度も打合せをしております。将来的にはやはり独立していただきたいと思っておりますが、それまでは、やはり事務局のほうで、支援をしながら、徐々に移行していくというプランを立てておりますので、今度新しくまた事務局になられる予定の方等と、お話をしながら、無理のない形で移行をしていこうと、長いスパンで考えております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

藤瀬議員。

○2番（藤瀬都子君）

とにかく遊ゆうスポーツ、せっかくありますので、教育委員会のほうで応援をしていただき、これでスポーツをされているから、やっぱり健康面にもつながっていると思いますので、そこはよろしく御支援のほどお願いをいたします。

以上です。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。補正関係ございませんか。補正予算。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、新年度予算に移ります。7番諸石議員。

○7番（諸石重信君）

まず、80ページをお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

件名、当初ですか。新年度。

○7番（諸石重信君）

ごめんなさい。議案第8号ですね、一般会計の80ページです。

こちらの14番の工事請負費、大町保育園園舎外壁塗装、また並びに下の南園舎屋根塗装、こちらの予算を上げられて、工事をされると思いますけど、理由的なものを教えていただけますか。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（古賀恵子君）

お答えいたします。

南園舎塗装改修工事と園舎外壁塗装改修工事なんですけれども、南園舎のほうは著しく劣化が見られておりまして、施設維持のためのさび止め等を実施し、再塗装をします。南園舎のほうは昭和60年に建設され、北側のほうは平成6年建設で、それ以来、外壁の塗装はあっておりませんので、実施をさせていただきたいと思います。

あと南側屋根塗装工事、これは平成23年に塗装をしております。それ以来ちょっと傷みがひどいというところで、塗装をさせていただきたいと思います。南側のほうの屋根の塗装です。

以上です。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

こちら両方で大体2,500万円ぐらいで、今ちょっと担当の方からお聞きしましたら、大分老朽化といいますか、そういったところがあると。やはり園児の皆さんをお預かりする安全なところということもあります。このところで、当初のところでこういうのが出てきましたので、ここで聞いていいのかどうかですけど、将来的なところで建て替えとか、そういったことは考えておられるのかなと思いますけど、こういうことは聞いてもよろしいんでしょうかね。（発言する者あり）お答え難しければ――。

○議長（三谷英史君）

水川町長。

○町長（水川一哉君）

建て替えもぼちぼちとという考えはありますけれども、先日も話がありましたとおり、まず町がやる優先順位、公営住宅等もあって、公民館、スポーツセンターもあって、全体的な建て替えを今後ちょっと検討してかなければならないというふうに思っております。

ただ、今のところ保育園はそういう補修をしながら扱っていくという方向で考えております。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

将来的なこと、総合的に考えられて行っていかれるということで、やはりこういった改修等もありますけど、やはり安全面とかそういったところで、このときに必ず費用が出てきますので、そこら辺も考慮されてください。

続きましてよろしいでしょうか。

○議長（三谷英史君）

はい、どうぞ。

○7番（諸石重信君）

次、86ページでございます。

これも一般のほうでございます。こちらの委託料の中に、新型コロナワクチン接種事業委託費と1,034万円です。このことに関しまして、当初は勉強会の折等で、私が聞きまして、そのときは大町町にある医療機関に委託をして集団接種はちょっとしないというか、そういったことを私自身、ちょっとそういうふうに理解してお聞きしたわけなんですけれども、これは専決の中でも集団接種会場設営用品の購入費が上がっております。それで、そういった場合、集団接種も視野に当然入れておられるということによろしいでしょうか。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（古賀恵子君）

お答えいたします。

65歳以上のワクチン接種が4月から始まります。方法としてはやはり集団接種を考えております。会場はちょっと美郷なんですけれども、あと個別のほうは病院のほうでもらう分を計画しております。

今、ちょっとはっきり言えることが予定としか言えないのですけれども、そういうところになります。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

そこで、ちょっと私はおせっかいと言われるかもしれませんが、やはり先行的にそういった65歳以上の方だったり、やられた医療の方が、報道等で何が困ったかという、介助が必要な方の対応がちょっと頭の中によく入っていなかったと。ですので、こういったこと——これはちょっと委託料ですので、ここはまた別なんです。先ほど集団接種も視野に入れておられるということですので、そういった接種だけではなく、それとあと経過観察だけではなくて、そこに介助という、そういったところも加わってくるんだろうなということを頭に入れて、計画のほうを立てていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

○議長（三谷英史君）

ほかにございませんか。5番三根議員。

○5番（三根和之君）

議案第8号 一般会計のページ数、112ページです。教育委員会の教育長にお伺いをして

いきたいと思います。

まず、小学校の学校管理費の12の委託料、この中にG I G Aスクールサポーター配置業務委託料ということで528万円上がっております。この業務内容、それから今後の取組、それと併せて次の114ページの備品購入、教育振興費の17. 備品購入費、教育振興備品、これが45万7千円計上されております。実は昨年、当初予算との比較を若干させていただきましたが、去年の状況の625万5千円との比較をすればかなり減額になったということです。

それから、中学校費、ページ数、117ページ。

教育振興費、17. 備品購入費75万円、これも昨年度は428万5千円上がっておりますが、今年度は32万5千円ということで、一般質問の中でも教育の充実という形でお話がされた経緯もありますので、これの備品の減額、それに対してやっぱり、ある一定の充実を図るということを含めて、交付税でも一定額はある程度算入をされております。そこら辺の絡みを含めて、もう少し充実をされたほうがいかなということを含めて御質問させていただきます。

○議長（三谷英史君）

船木教育長。

○教育長（船木幸博君）

G I G Aスクールサポーターについてお答えをいたします。

言い換えればI C T支援員というふうに捉えております。1人1台のパソコンが今、学校のほうに入っております。これを子供たちにしっかり使って学力向上につなげてもらうための支援をしてもらおうというふうに思っています。

具体的には、様々な授業で使う場合のトラブルの解消、それから教師への使い方の指導、それからいろんな教材の開発等への援助、それから実際の授業にも参加をしていただいて、支援をしていただくというふうに考えているところです。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

予算案の114ページの教育振興備品と、それから中学部の117ページの教育振興備品についてでございます。

今年度については大きなものとして、どちらも電子黒板用の端末関係を更新ということで、今年度大きな事業となっております。その分ではほぼ600万円と、それから中学校で370万円程

度がその電子黒板の関係の端末等の予算でなっておりまして、来年度につきましては、そのICTとか、そっちの分はほぼ完了しておりまして、学校のほうから跳び箱とか、ああいったものの更新が必要なもの、そこについての更新が小学部のほうで上がってきております。中学部についても、屋外での体育活動とかするもののタイマーセットとか、あと保健体育で使う妊婦疑似体験セット等のそういった備品のほうの購入となっておりますので、昨年等とはちょっと違う形で大分減っているかとは思っております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

ちょっと教育長に、先ほどスクールサポーター、これは実際的に何名——ある業者に委託されて、その業者の中で1名か2名か派遣していただいて授業をするというのか、そこら辺の内容をもう少し詳しく教えていただきたい。

○議長（三谷英史君）

船木教育長。

○教育長（船木幸博君）

お答えいたします。

業者に委託して、1人派遣をしていただく予定で上げさせていただいております。週3日、学校のほうに終日いていただいて対応してもらおうという計画です。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

ありがとうございます。この事業は今後もずっと継続していくという考え方はありますかね。

○議長（三谷英史君）

船木教育長。

○教育長（船木幸博君）

今回初めて1人1台という形でパソコンが入ります。学校現場のほうも急に全部入ってき

ますので、今後、教員のスキルの状況に応じて考えていきたいというふうに考えています。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

今後も大町町の特徴、特色という部分での教員の方と、それから生徒が確実に使えるような方法を含めて指導をよろしくお願ひしたいと思います。

備品については、確かに年度的には電子黒板というのが今年があったと。ばってん来年度はないということの中でも、ある一定の額というのはもう少し内容を調べさせていただきたいと思いますが、振興費、交付税にある程度の額が入っておりますので、やっぱり年度を平均的にやっていくということも、ある程度学校側と学校備品の充実という部分では必要性があると思います。そこら辺は総務課長とも十分協議しながら、教育の備品については充足率をある程度増していくという部分の形の方法を取っていただければということで感じております。

最後になりますけど、これはページ数が121ページ、この18. 負担金補助及び交付金の198万4千円の中で公民分館の設置補助金、この地区はどこの地区なのか、そして補助率はどうなのかという点で御質問させていただきます。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

お答えいたします。

今回、121ページの負担金補助及び交付金のほうで、分館の補助金139万6千円ですが、こちらについては大黒町分館の改修のほうで相談が来ておりまして、総事業費、うちのほうでその見積り等を勘案して、その中から補助率は約3分の1程度が補助と考えております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

ありがとうございます。大黒町の公民館は、水害はなかったよね。水害ないですね。あそここの公民館の場所が——何で言うかは、これは災害の場合は2分の1という規定が若干あつ

たかなという考え方もちょっとあるんですけど、そこら辺どうでしょうか。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

当時は——当時というか、災害救助法が適用となったときに、大規模災害があったときに改修されるというところですが、今回については内容を見ましたところ、シロアリ駆除、それから屋根の劣化による更新という形ですので、今回、直接災害には関係ないものと考えております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

ありがとうございました。これで質問を終わります。

○議長（三谷英史君）

中山議員。

○8番（中山初代君）

115ページの教育振興費の中の準要保護、要保護の医療費やら学用品費がありますが、人数をお示してください。

○議長（三谷英史君）

教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤瀬善徳君）

申し訳ございません。この件については後もって御報告させていただいてよろしいでしょうか。（「お願いします」と呼ぶ者あり）

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

一般会計の93ページ、農業振興費の中で14番の工事請負費、園芸団地基盤整備工事費2,760万円の内容を教えてください。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

お答えいたします。

現在、下大町地区に園芸団地ということで、整備工事、今、井戸の掘削と耕作道を発注しております。あと残りの排水溝と一部南側に耕作道を造る計画を持っておりますので、その耕作道と排水溝の設置工事関係に使用させていただきたいと考えております。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

分かりました。ありがとうございます。

すみません。ちょっとページ数のところが分からない。ちょっと総務課さんから令和3年度の当初予算概要の中でいただいたんですけども、ここの5ページの中、ちょっと名前だけ言います。5ページの住民主体の通いの場推進事業補助事業156万円、これはどこでどういった内容なのか、教えていただければと思います。

○議長（三谷英史君）

福祉課長。

○福祉課長（岩瀬重義君）

住民主体の通いの場推進事業補助金について御説明します。

介護予防のいわゆるサロン活動に対して補助をするものでございます。あるいは御存じなのか分からないですけど、百歳体操とかを住民主体の通いの場、公民館であるとかそういったところの運営費の補助をいたすものでございます。

以上です。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

すみません、予算書どこかちょっと教えていただければと思います。

○議長（三谷英史君）

福祉課長。

○福祉課長（岩瀬重義君）

お答えします。

ページ数でいけば、75ページの中ほどになります18節の負担金補助及び交付金の中のそちらのほうに住民主体の通いの場推進事業補助金をお願いいたしているところです。

以上です。

○議長（三谷英史君）

諸石議員。

○7番（諸石重信君）

分かりました。ありがとうございました。

以上です。

○議長（三谷英史君）

山下議員。

○3番（山下淳也君）

すみません、一般会計8号ですね、127ページの災害復旧費、全般で3億3,467万9千円ですかね。今年度じゃなくて来年度でどのくらいまで復旧できるのか。また、そして今後何年ぐらい完全復旧までかかるのか、教えてください。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

公共土木施設災害復旧費に関する質問だと思います。道路災害と公園災害復旧費で、これがボタ山関連でボタ山の崩落関係、半分より下を道路災害で半分より上を公園ともう一つ、小規模の崩落地を公園で復旧を進めているところです。

令和3年度を一応目標として工事を進めているところで、来年度末をもって完了予定を見込んでおります。

○議長（三谷英史君）

4番鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

議案第8号の一般会計予算についてお尋ねをいたします。

ちょっと委員会が私のところじゃないところを質問したいと思いますが、まずページ数が71ページ、社会福祉総務費の中の12節、委託料、下から4番目、総合福祉センターの空調設

備更新工事設計業務委託料422万9千円の説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

福祉課長。

○福祉課長（岩瀬重義君）

総合福祉センターの空調設備の更新工事設計業務委託料について御説明をいたします。

平成7年でしたかね、できてから結構長い年月がたっておりまして、経年劣化してしまっていて、そちらについて更新工事をしたいということで、令和3年度については設計業務をお願いしているところです。

なお、工事費については、後年度において計上を予定いたしております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

財源内訳を見ますと420万円、地方債ということで書いてありますが、この分の対応は多分420万円、地方債で充ててあるのかなと思うんですけど、これは緊防債か何か使われるんですかね。分からんやったら後でよかです。

それとね、実際的にこの美郷は避難場所の1番ですよ。前も言ったと思いますが、非常電源設備がないんですよ。この分は必要だと前から言っていると思うんですが、その辺について検討とかされていますか。

○議長（三谷英史君）

総務課長、答弁されますかね。総務課長。

○総務課長（坂井清英君）

遅れましてすみません、答弁いたします。

52ページの町債の中で4目の民生債、その中で過疎対策事業債ということで空調設備の更新事業、これを充てております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

福祉課長。

○福祉課長（岩瀬重義君）

非常用電源についてお答えをします。

御指摘のように、非常用電源が避難所としてないのは重々承知をしているところです。

なお、考え方を申し上げますと、まず空調設備を更新して、電気の使用料とかそういう部分を確定させた上で、非常用電源装置を後年度に設置をしたいということで考えております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

電源の確定といいますかね、実際今使っている電源の量とかは分かると思うんですよね。実際的にどちらが先——そりゃ空調も大事でしょう。だって非常用電源の設備というのは、当然避難場所として必要だと思うんですよ。これは急いでやるべきじゃないかと思うんですよ。町長はいつも言われるように、町民の安全・安心、役場は非常電源設備が北のほうにありますよね。美郷はずっとないんですよね。ほとんど美郷が避難場所ですよ。第1次の避難場所。それとこれ、いつ停電になるかも分からない。空調が幾ら設備されていても、停電になれば使えないですよ。だから、非常電源というのは非常に急ぐべきことだと思うんですよ。その辺、重々検討をしてください。お願いします。

次に行きます。

次が73ページ、老人福祉費の中で17節の備品購入費、車両購入費、これは社協のひじりの分ですかね。

○議長（三谷英史君）

福祉課長。

○福祉課長（岩瀬重義君）

73ページの備品購入費の車両購入費の件ですが、御指摘のように、老人福祉センターひじり、老友会の分の御使用になるサークル活動等に使用される車両の購入費となります。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

実際に今まで老人福祉センターに来られる方の送迎とかをされていたと思うんですよ。た

だ、4月から今度、コミュニティバスが走りますよね。4月から試験的に6か月、コミュニティバスを回すんですよね。その辺のルートの的には老人福祉センターとかは入っていないんですか。企画課長か、それはまだ委員会でもよかですけど。

実際的にだから老人福祉センターの指定管理は500万円、そして町で車まで買ってやる。だから、せっかくコミュニティバスでされるのであれば、実際的にはコミュニティバスを利用されて行くとかね。そしたら、社協でしている人件費とかも、1人運転手がついて回っていると思うんですよ。だから、そういうのも要らなくなるし、そしたら指定管理料も安くなるという考えですね。実際この辺は企画課長に後で委員会のときにまた聞きますので、よろしくをお願いします。

それと81ページ、児童措置費の中の19節、扶助費、出生祝金694万円、この内訳をお願いします。

○議長（三谷英史君）

子育て・健康課長。

○子育て・健康課長（古賀恵子君）

お答えいたします。

出生祝金です。第1子3万円を8人、第2子10万円を15人、第3子40万円を10人、第4子50万円を1人、第5子以降の60万円を1人、多胎児加算を1組10万円になります。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

そしたら一応合計で35人ということで当初予算を上げられているということですよ。第1子が8人、第2子が15人、第3子が10人、第4子が1人、第5子以降が1人ということで35人ですね。

一応資料も過去5年間をいただいております、実際的にやっぱり40人前後ぐらいの出生数なんですよ。だから出生祝金を増やしたのは昨年やったですかね。それで増えれば非常にありがたいことだと思っておりますが、なかなかそういう状況には実際的に至っていないんですよ。だから、そういうことでどうやったら出生数が増えるのか、その辺をしっかりと検討をしていただきたいと思いますと思っております。

続きまして、ページが88ページです。

清掃総務費、この中のごみ減量化対策事業補助金3万4千円と資源ごみ回収補助金17万8千円、この分の説明をお願いいたします。

○議長（三谷英史君）

生活環境課長。

○生活環境課長（井原正博君）

お答えします。

まず、ごみ減量化対策事業補助金なんですけれども、これが昨日ちょっと一般質問でも出ましたが、生ごみ処理機等の補助の分になります。生ごみ処理機が1基見込んで、今3万円、それからコンポスト、これを1基4千円で合わせて3万4千円見ております。

それから、同じく資源ごみ回収補助金、こちらの分が令和2年度実績をベースに古紙及びアルミ缶の回収、1キロ当たり6円ということで本年度の実績等を見ながら予算のほうを計上させてもらっています。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

この資源ごみ回収の補助金というのはあれですかね。地区で子どもクラブか何かやって申請されて、その地区に出す補助金ですかね。

○議長（三谷英史君）

生活環境課長。

○生活環境課長（井原正博君）

おっしゃるとおりです。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

そしたら、申請は児童クラブの会長さんとかがされるんですか。区長さんがやられるんですか。

○議長（三谷英史君）

生活環境課長。

○生活環境課長（井原正博君）

その分はまちまちというところで、区長申請のところもありますし、子どもクラブ等の会長さんが出されているところもあります。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

そしたら、ごみ回収の補助金については、補助金をもらったのは自由に使い道というのは決まっていなわけですね。自由に使っていいということですね。分かりました。そして、それもまちまちと。実際的にその辺、要綱的には誰が申請するとかはなっていないんですかね。

○議長（三谷英史君）

生活環境課長。

○生活環境課長（井原正博君）

すみません、今、資料等を持ち合わせておりませんが、要綱等で定めております。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

要綱等で定めていますというのは、誰が申請してもいいというふうな要綱をつくってあるということですか。

○議長（三谷英史君）

生活環境課長。

○生活環境課長（井原正博君）

そうですね、団体等の縛りのところで明示させてもらっています。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

続きまして、ちょっと委員会以外が多かけんね。ページが93ページ、農業振興費の中の負担金補助及び交付金。何か最近名前が全然分からんもんやけん、次世代人材投資事業補助金150万円、大町町園芸生産888推進事業補助金170万4千円、大町町経営所得安定対策等推進事業費補助金271万6千円と大町町多面的機能支払補助金2,017万9千円、この分の概要説明をお願いします。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

お答えいたします。

まず、次世代人材投資事業費補助金150万円につきましては、現在、下大町地区に園芸団地を造成していますけど、そこに新規で就農される方がいらっしゃいますので、その経営開始型の人材投資資金150万円です。

次に、大町町園芸生産888推進事業補助金170万4千円は、園芸農家さんが防除機を購入されるということで、その防除機の購入費用補助金として計上しております。

続きまして、大町町経営所得安定対策等推進事業費補助金、これは例年上げさせていただいておりますけど、昔の減反の確認作業関係で事務をJAさんが行っていますので、そこへの事務費補助です。

最後に、大町町多面的機能支払補助金、この分につきましても例年計上させていただいております。大町地区5地区、農業振興の団体がありますので、その農業施設関係の維持管理、補修事業関係の補助金になります。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

ありがとうございました。

続きまして、もう一つ次のページの94ページなんですが、5の農地費の14節、工事請負費、地域農業水利施設ストックマネジメント事業樋門改修工事と適正化事業浚渫工事、この分の場所を教えてください。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

お答えいたします。

まず、地域農業水利ストックマネジメント事業樋門改修工事です。農業用幹線水路の制水門の更新やら修繕関係です。

小通地区、幹線水路の一番南の制水門と中島地区の大渡線、セブンイレブンから南に下ったところのすぐポンプ施設があるところの制水門です。その2か所です。

それと適正化事業浚渫工事は寺口地区、パナソニックの東側と北側の農業用水路のしゅんせつ工事になります。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

ありがとうございました。

続きまして、最後なんです、101ページ、土木費の道路新設改良費の14節。工事請負費、町道花浦線道路側溝新設工事1,200万円と町道不動寺線改良舗装工事1,500万円、この分の場所と内容について説明をお願いします。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

お答えいたします。

まず、町道花浦線道路側溝新設工事ですけど、上大町地区の長徳寺から浦川内団地に上るところですけど、長徳寺から上るまでの間の側溝が縦断的に勾配が取れていないということで、あそこに道路排水等が路面上にたまりますので、そこの側溝の新設です。

町道不動寺線改良舗装工事につきましては、通学路合同点検で点検をしていただきました。大町～江北線より北側の神山のため池に上っていく道路側溝、西側の道路の改修工事になります。

以上です。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

早速予算を組んでいただきましてありがとうございます。町道不動寺線の改良工事については、側溝に蓋かけて歩道にするというような格好だと思っんですよ。これは何メートルぐらいまで——大町～江北線からどれぐらい考えていらっしゃるんですか。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

大町～江北線から込堂ため池の下あたり、あそこに制水門がありますけど、その辺りまでを考えております。延長的にはちょっとはっきりとした数字は分かりませんが、250メートル程度かなと考えております。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

その先の分については計画がされていないんですかね。あのカーブからずっとあの辺、結構住宅も建って、子供たちもあの辺からも来ていると思うんですが、その先の計画については今のところ考えていないですか。

○議長（三谷英史君）

農林建設課長。

○農林建設課長（森 光昭君）

現在のところ考えてはおりません。

○議長（三谷英史君）

鶴崎議員。

○4番（鶴崎敏彦君）

あとは委員会のほうで御審議をいただくということで、私の質問は終わります。

○議長（三谷英史君）

新年度予算、ほかにございませんか。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

議案第10号でもよろしいですか。

○議長（三谷英史君）

新年度でしょう。（「新年度です」と呼ぶ者あり）はい、どうぞ。（「いいですか」と呼ぶ者あり）はい。

○5番（三根和之君）

議案第10号 国民健康保険特別会計、町民課長にお聞きをしたいと思っております。

国保会計の188ページに、実は委託料として600万円組んであります。特定健診未受診者勧奨事業委託料と、実は新しい事業展開として、受診率を上げるということで報奨金をつけて新たな受診向上を図るということでしたが、委託料の内容と、それから事業展開をどういうふうにされているのかをお聞きしたいと思います。

○議長（三谷英史君）

町民課長。

○町民課長（西森明広君）

すみません、お答えします。

まず、保健指導事業委託料、こちらになります、特定健診後のフォローアップの委託事業というふうになります。

それともう一つ、重症化予防事業として、それぞれ277万8千円のうち、132万円と145万7,500円を計上させていただいております。

次に、特定健診未受診者勧奨事業委託料になります。こちらは国保連合会と県内保険者によって一緒に委託契約をして、こちら未受診者の方になりますが、未受診者個人個人に手紙等で勧奨をして、より多くの人に特定健診を受けていただくようにする事業となっております。

以上でございます。

○議長（三谷英史君）

三根議員。

○5番（三根和之君）

ありがとうございました。特定健診の受診率については、やっぱり県内一番最低というような実態論からして、向上、特に20位から19位というような形の話をしていかなければいけ

ない。新しい事業をされますが、その成果と経過を見て、またやっていると。ポイント制も若干ありますが、やっぱり考え方としては未受診者に直接手紙をやっても、正直言って見られて、ちょっと今日行かんでいっちょこうというような状況もあろうかなと。そいけん、そこら辺のフォローアップも担当課としては十分関係課とも協議しながら、もう少し、20位から19位というような形の事業展開をしていただきたいということで思っておりますので、どうか町民課長、頑張ってくださいと思います。

以上です。

○議長（三谷英史君）

新年度の当初ですけれども、ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、その他の議案に移ります。

そのほかの議案について質疑ございませんか。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、これで町長提出の議案に対する質疑を終わります。

続いて意見書に対する質疑を行います。質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

ないようですので、これで意見書に対する質疑を終わります。

日程第2 議案等の委員会付託

○議長（三谷英史君）

日程第2. 議案等の委員会付託を行います。

議案は、お手元に配付の議案付託表のとおり、それぞれ関係委員会に付託することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（三谷英史君）

御異議なしと認めます。よって、議案は議案付託表のとおり関係委員会に付託することに決定いたしました。

以上で本日の日程は終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。
議事進行についての御協力、まことにありがとうございました。

午前10時43分 散会